

産業界等と連携した学びの実践事例

学校名	岡山県立 東岡山工業 高等学校
実践場面	デザインツール「Canva」の講習会
実践日時（時期）	令和6年1月24日（水）
対象生徒（学年）	電気科1年生
連携の形態	<input type="checkbox"/> 包括連携協定（ ） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 「令和5年度岡山県産業教育振興会」の参加がきっかけ ）
学びの分類	<input type="checkbox"/> 講演会講師・説明会 <input checked="" type="checkbox"/> 技術指導 <input type="checkbox"/> 企業訪問・インターンシップ <input type="checkbox"/> 商品開発・共同研究 <input type="checkbox"/> 最新技術・設備の見学 <input type="checkbox"/> その他

実践の内容

【現状】

- ・工業高校では「ものづくり」の知識・技術を学ぶが、それを発信するプレゼンテーション能力等を育成する機会が少ない。
- ・令和5年度に開催された「岡山県産業教育懇談会（主催：岡山県産業教育振興会）」へ東岡山工業高校と（株）ビザビが参加し、工業高校の情報発信についての課題が話題に上がった。



【実践内容】

- ・東岡山工業高校の教員が、（株）ビザビと話をする中で、無料で誰でも使いやすいデザインツール「Canva」についての情報提供を受け、講習会を開催することとなった。
- ・電気科1年生39名に対して、（株）ビザビの社員が講師となり、東岡山工業高校の実習室で「Canva」を用いたデザインについての講習会を行った。
- ・講習会では、プレゼンテーション等に必要デザインの概要や「Canva」の使用方法などの講義の後、一人一台端末で実際に各自がデザインを行った。



実践による効果等

- ・外部の講師を活用することで普段の工業科の授業では学ぶことができないプレゼンテーション等に必要「デザイン」について、学ぶことができた。
- ・教員も一緒に講習を聞くことで、その知識・技術を身に付けることができた。その成果は、県内の工業学科が研究成果を発表する「高校生テクノフォーラム」の発表生徒への指導に生かされ、最優秀賞を受賞することができた。

※実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。（肖像権の確認等（特に企業側）は各校で行った上で提出してください。）